

「マツダ」が語る「産学官連携で拓くこれからのクルマづくり」

～第3回自動車産業新規参入・取引拡大セミナー～

北部九州・山口県は、自動車メーカーが4社立地し、その生産能力は204万台と、国内第3の生産拠点になっています。中でも、ガソリンエンジンの更なる燃費向上や環境性能を高めた新世代ディーゼル車の開発など「SKYACTIV技術」を次々と展開する“マツダ”には注目が集まっています。



そこで今回のセミナーは、マツダの研究開発担当役員補佐 松岡孟氏と技術研究所副所長 山本幸男氏をお招きし、「マツダのクルマづくりと産学官連携にかける期待について」ご講演いただきます。



■開催概要

- 日時：平成24年3月22日（木）13時30分開始 ※受付開始12時30分
場所：北九州学術研究都市 学術情報センター 遠隔講義室（北九州市若松区ひびきの1番3号）
主催：財団法人北九州産業学術推進機構（FAIS）、北九州市
後援：九州経済産業局（予定）、北部九州自動車150万台先進生産拠点会議（予定）
定員：200名（先着順・入場無料）
申込締切：3月19日（月）必着
申込方法：裏面申込書にて、FAX（093-695-3686）でお申し込み下さい。

■プログラム

	概要	場所
13:30	第1部『マツダのクルマづくりと地域における産学官連携』 マツダ株式会社 研究開発担当役員補佐 松岡孟氏 第2部『自動車の技術ニーズと産学官連携への期待』 マツダ株式会社 技術研究所副所長 山本幸男氏	学術情報センター 遠隔講義室 
15:00	(仮称)EV部品展示ルームのお披露目 電気自動車「リーフ」のボディやモーター・インバータ等の構成部品を常設展示するスペースが、北九州学術研究都市の技術開発交流センター内に出来ました。 当日は、セミナー参加者に限りいち早くご覧いただけます。また、 <u>小型EV自律走行実験車両の展示・デモ走行も実施いたします。</u>	技術開発交流センター (産学連携センター5号館) 

【問合せ先】北九州産業学術推進機構(FAIS)カー・エレクトロニクスセンター 安田・上田 (Tel. 093-695-3685)
北九州市産業経済局中小企業振興課 沖田・中嶋 (Tel. 093-873-1433)

■ (仮称) EV 部品展示ルームについて

本年度、財団法人北九州産業学術推進機構カー・エレクトロニクスセンターでは、EV（電気自動車）をテーマに基礎的な内容を中心とした「北九州・次世代自動車勉強会」を開催しました。

この勉強会は、自動車産業への新規参入・取引拡大を目指す企業を対象に自社の得意技術の活用や新たなビジネスチャンスを考えるきっかけとなることを目的としたものです。

(仮称) EV 部品展示ルームでは、勉強会で使用された電気自動車の部品のほか、関連書籍やDVDを常設展示しています。



<お知らせ>

3月22日のお披露目では、**産学連携で研究開発中の自律走行車の展示とデモ走行**を行います。



■ 会場へのアクセス

(周辺地図)



(学術研究都市内)



参加申込書

<申込先> FAX:093-695-3686 (財)北九州産業学術推進機構 カー・エレクトロニクスセンター 行

企業名		連絡先 所属・氏名	
電話		e-mail	
参加者	ご役職	お名前	

記載された個人情報について、第三者への開示は法令に基づく開示など特別な場合を除き、提供された目的を超えて開示いたしません。
 なお、研修会や助成制度などの当事業実施機関が実施する事業活動の範囲内において利用いたしますことをご確認ください。